

令和5年度第7回教育研究評議会議事要旨

日 時：令和5年11月15日（水） 13時30分開会
14時13分閉会

場 所：Web 会議

出席者：55名

総長、山口、横田、増田、山本、高橋、菅原、行松、尾崎、佐々木、都木、藤森、谷本、網塚（浩）、永井、村越、市川、野口、久保（友）、芳賀、佐藤、横井、近藤、奥、矢野、幅崎、泉、林、佐田、久保田、久保（淳）、畠山、田中、網塚（憲）、八若、滝口、石塚、迫田、久下、堀内、曾根、藤田、川端、長谷山、空井、渥美、渡部、居城、村上、清水、高田（代理：東）、野町、棟朝、宮下、濱井

欠席者：2名

梅原、木原

オブザーバー同席：4名

高橋、石川、弼、清水

議事に先立ち、総長から資料に基づき、10月18日の令和5年度第6回教育研究評議会議事要旨の確認があった。

報 告 事 項

1 学生の懲戒について

総長から、学生の懲戒について報告があった。

2 「多様な財源による教員の雇用制度」の改正について

山口理事から、資料に基づき、平成30年度に創設した「多様な財源による教員の雇用制度」の改正について、対象財源を拡大するとともに、財源の確保期間に応じた柔軟な任期の設定を可能としたこと等について報告があった。

3 令和5年度部局評価配分事業について

横田理事から、資料に基づき、令和5年度部局評価配分事業について、令和5年度における予算額は、本学の客観・共通指標の評価結果を受けて減額すること、評価区分は3つあり、「第4期中期目標等の重要施策」と「客観・共通指標」にかかる評価については数値で評価するもの、「各部局の強み・特色に対する評価」については部局の強み・特色の伸長等を定性的に評価するものであること等について報告があった。

4 令和5年度補正予算（案）について

横田理事から、資料に基づき、文部科学省から伝達があった令和5年度補正予算の事項等について、各部局等においても情報を共有のうえ、各総長室等の申請作業に協力してもらいたいこと、本学関係分として、光熱費高騰に対する支援及び設備整備のために措置されること等について報告があった。

(以上)